



中部協同病院検査室では特別予算で、待望の超音波診断装置を導入しました。超音波検査は非侵襲的で患者様に負担が少ない検査です。導入した超音波診断装置 (LOGIQ-S8) は高精度・高画質、リアルタイム性に優れ、腹部、心臓、表在（乳腺・甲状腺）、血管、整形など各領域に適した検査が可能です。今回は沖協、中協、とよみ生協病院で初めての共同購入となり、同機種を導入により患者様、組合員、職員の皆さんに質の良い超音波検査を提供できると考えています。

9月から毎週水曜日の午前のみ、超音波検査分野のスペシャリストで超音波学会の評議員の松田英世さんが教育と業務を兼ね、超音波検査を指導しています。検査技師の技術向上の為、これからも安心、安全な地域への医療サービスに取り組みます。中協検査室長 松田弘二



健康まつり準備中

9月も残すところあとわずかとなりました。相変わらず厳しい暑さが続き、日中は真夏さながらですが、みなさま元気にお過ごしでしょうか。

10月27日、第4週目の土曜日に開催される“中部地域健康まつり”の健康チェック・体力測定担当の田島です。今回の健康まつりは5年ぶりの開催となり、毎回の実行委員会では職員・組合員と議論を重ね、健康まつり成功に向け日々奮闘しています！！

健康チェック・体力測定は、血管年齢測定・下肢筋力測定・歩行分析その他諸々予定しています。組合員さんからも健康チェック・体力測定に対する要望や希望も多く、普段の“祭り”とは違い“健康まつり”に対する期待の高さが伺えます。実行委員のリハスタッフも毎週集まり意見を出し合って、期待に応えられる様努力しています。みなさんも普段気にしている健康面・体力面のチェックをこの機会に試してみませんか？楽しみながらすぐに測定できるよう準備して待っています！！

リハビリ室では屋台出店も予定しており、まつりモードが高まってきております。今回の健康まつりは、来年の新病院設立へ向け宣伝と協力を呼びかけ、弾みをつける意味でとても重要なイベントです！！楽しい舞台余興も多く予定していますのでたくさんのご参加お待ちしております～！！

リハビリ室 田島 英

2018年10月27日(土)
開催時間：15時～20時
場所：美里第二公園

健康チェック・体力測定(15時～17時)・出店など

大腸がん健診のすすめ

2014年の沖縄県のがん罹患数の多い部位は順に

男性 1位 大腸 2位 肺 3位 前立腺

女性 1位 乳房 2位 大腸 3位 子宮となっています。(沖縄県がん登録事業報告) 大腸は男性1位、女性2位に多く、検診で早期発見の為に大腸がん検診を受けましょう。まず、便潜血で便に血が混ざっていないかどうかを見る検査です。中部協同病院では、定期的に通っている患者様には、便潜血検査を以前は1日だけでしたが、より確実に検査結果が出るように4月から、2日間行う方法を取り入れています。便潜血監査で、陽性の場合、大腸CT、大腸カメラの精密検査が必要で、大腸CTは月～土午後の予約です。大腸カメラは、午後火曜日は 古謝医師(女医) 木曜日は(徳森医師)が担当しています。気になる症状等がある場合や、検査を希望の方は、医師へ相談し検査を受けることをお勧めいたします。中部協同病院外来 稲嶺 清美

総合事業とは

介護予防・日常生活支援総合事業(以下「総合事業」という。)については、市町村が中心となって、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指すものです。(厚生労働省ホームページより抜粋)

総合事業は市が行う介護予防サービスで、「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」にわかれています。

一般介護予防事業のサービスでは、健康づくりや介護予防の為に、地域で開催されている運動教室や、地域のサロンに参加できますが、送迎対応をしているところが少なく、「通いたいけど、通えない」と話される、利用者様の声も聞かれます。基幹型包括支援センター、地域包括支援センター、住民等の多様な主体の方々のご尽力で、集いの場、交流の場が増えてきています。

高齢者の方々が、元気で生きがいを持ち、住み慣れた地域で生き生きと暮らせる社会となって欲しいと考えます。 居宅介護支援事業所：長野 杏奈